

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	エンタテインメント2（プリプロダクション）	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	スコア・参考資料等は、必要に応じて配布。				
担当教員情報					
担当教員	広瀬眞之、永田志実		実務経験の有無・職種	有・プレイヤー、コンポーザ、プロデューサ	
学習目的					
この科目を受講する学生は、1週間の中でアンサンブルをしてきた楽曲を録音し、ミックスする。マイクロフォンの基礎知識やドラムセット等へのマイキング基礎テンポに合わせて演奏することから、望む音質・バランスを各楽器で試し、演奏技術の向上には欠かせない録音作業の経験を積むことにより、演奏者としての総合力を向上させる。					
到達目標					
受講学生は、録音作業だけでなく音源の完成へのプロセスを学び、個々の行った録音音源の完成を目指す。ProToolsソフトと使用し編集ウィンドウとインストゥルメントトラックと作成する。担当バンドの学生はレコーディング、その他の学生は録音スタッフとして活動し、マイキング、ソフトオペレート等も学習していく。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、1週間の実習の中で演奏している楽曲、様々なジャンルで、いろいろな録音作業の実習を積み重ねることを主眼とし、グループ感など音に対する反応や、音質・バランスなどの繊細なコントロール等を把握していく。				
注意点	受講学生全員が同時に録音作業できるわけではなく順番に数人ないしは一人一人の作業となるので、作業中でない学生も常にマイキング、ソフトオペレートなど、スタッフワーク等で学習を続けること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	50%	課題のレコーディングデータを総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	Vocalレコーディング基礎1	DAWの基礎的な使用方法。vocalマイキング基礎知識			
2回	Vocalレコーディング基礎2	ディレクションの方法基礎。vocal mix基礎編			
3回	オリジナル楽曲等レコーディング実習7	状況に応じた様々なレコーディングの学習～バンド一発録り			
4回	オリジナル楽曲等レコーディング実習8	状況に応じた様々なレコーディングの学習～楽器別録り			
5回	オリジナル楽曲等レコーディング実習9	状況に応じた様々なレコーディングの学習～仮うた有り			
6回	グループ別自由課題レコーディング1	各グループで完成を目指す楽曲を決定してレコーディング作業に臨む。担当グループはレコーディング			
7回	グループ別自由課題レコーディング2	バンドでオリジナル楽曲や課題楽曲を選定			
8回	グループ別自由課題レコーディング3	バンドはオリジナル楽曲を演奏しレコーディングを行う			
9回	グループ別自由課題レコーディング4	演奏者以外は録音スタッフとして活動し、マイキング、ソフトオペレート等を学習する			
10回	グループ別自由課題レコーディング5	レコーディングを行った音源を聴き直し撮り直し箇所を確認			
11回	グループ別自由課題レコーディング6	録りなおした箇所を修正し、希望に近い状態の音源を作成する			
12回	自由課題完成作業1	仕上げ作業1～ProTools編集ウィンドウ上での各トラック別に必要な設定・整理作業1			
13回	自由課題完成作業2	仕上げ作業2～ProTools編集ウィンドウ上での各トラック別に必要な設定・整理作業2			
14回	自由課題完成作業3	仕上げ作業3～mix作業1			
15回	自由課題完成作業4	仕上げ作業4～mix作業2完全パッケージ			